

公 表 日

令和元年10月31日

## 随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	令和元年度パーソントリップ調査の調査手法検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 九州地方整備局長 村山 一弥 福岡市博多区博多駅東2-10-7
契約年月日	令和 元年10月31日
契約業者名	(株) 福山コンサルタント
契約業者の住所	福岡県福岡市博多区博多駅東3-6-18
契約金額	4,950,000円(税込み)
予定価格	4,950,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業務場所	福岡県福岡市博多区
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	令和 元年11月 1日
履行期間(至)	令和 2年 2月28日
備考	入札情報サービス(PPI) ( <a href="http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx">http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx</a> ) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

# 契約理由書

1. 業務件名 令和元年度 パーソントリップ調査の調査手法検討業務
2. 履行場所 九州地方整備局管内
3. 契約の相手方 住 所：福岡県福岡市博多区博多駅東 3-6-18  
会社名：株式会社 福山コンサルタント  
電 話：（092）471-0211
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び  
予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

## 1) 当該業務の目的・内容

本業務は、北部九州圏のパーソントリップ調査（以下、PT調査）のデータ整備と連携し、PT調査データや人口流動統計などの特徴を踏まえて域外居住者等を含む北部九州圏のPTOD表を作成し、今後のPT調査手法の課題と対応策の検討を行うものである。

### 1. 計画準備

土木設計業務等共通仕様書 第1112条 業務計画書のとおり。なお、北部九州圏都市交通計画協議会・専門部会後の指摘・意見に対応できる体制とする。

### 2. OD表の作成

人口流動統計などのビックデータとPT調査データを用いて、域内と域外を合成した将来PTOD表を作成する。作成にあたっては、北部九州圏のPT調査データの将来予測及び域内と域外を合成した現況PTOD表の特徴・特性を整理し整合を図る。

### 3. PT調査データの活用検討

各種PT調査データを用いて、PT調査データを活用する上での課題整理を踏まえて、今後のパーソントリップ調査に向けた調査手法の改善点や対応策を検討する。

### 4. 報告書作成

上記1～3について、報告書として取りまとめるものとする。

## 2) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を20者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書が提出され、その1者は参加資格を有していた。

その1者を技術提案書の提出者として選定し、技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格・実績及び成績、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に、「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「業務理解度」について、目的、条件、内容が具体的に記載されていること、及び「評価テーマ」の「北部九州圏のパーソントリップ調査の効率的な調査手法の検討における着眼点」に対する技術提案での確性において総合的に優れた提案が行われたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

企画部 広域計画課長